



病態栄養管理

第6講

本講座は管理栄養士課程の必須科目ですので、
頑張って学修しましょう。

注意！

この講座の複製および二次配信を禁止します。
厳守してください。

万一複製や再配布をした場合、著作権法違反になります。

炎症性腸疾患

1. 潰瘍性大腸炎

直腸から口側に_____に進展する炎症性腸疾患

_____に多く、性差なし

_____ (広範囲に広がっている状態)

_____ (_____ ~ _____)

_____炎症 (粘膜 ~ 粘膜下層)

原因不明

_____の_____

炎症性腸疾患

2. 潰瘍性大腸炎の症状

_____の_____
_____の持続

} _____, _____, _____

_____ 粘液と血液（出血）が混じった下痢便





炎症性腸疾患

2. 潰瘍性大腸炎の症状

持続性の_____

血便がある場合・・・_____期

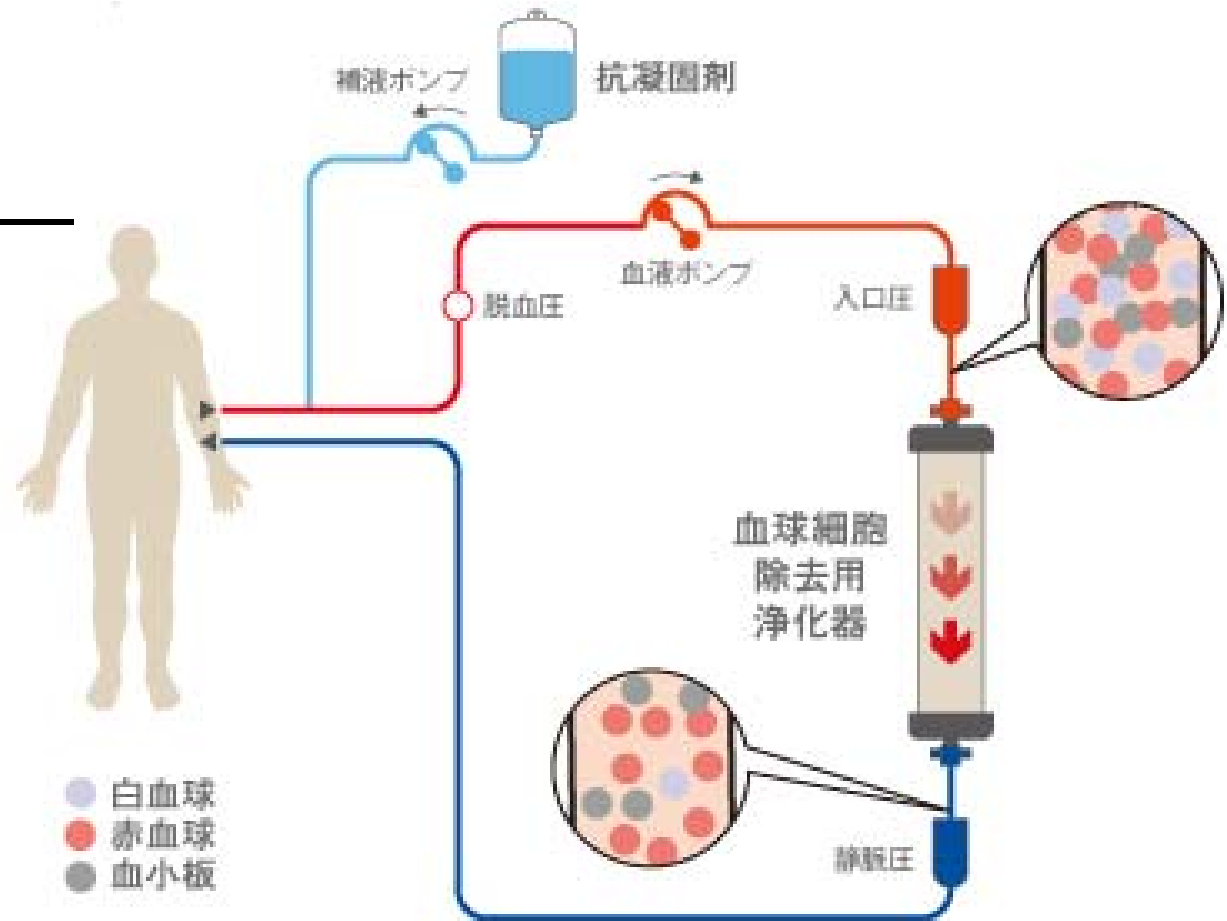
血便がない場合（消失）・・・_____期

炎症の_____ → _____のリスク↑

炎症性腸疾患

3. 潰瘍性大腸炎の治療

血液中の活性化した_____
(悪さをする_____)を
取り除き、炎症を_____



炎症性腸疾患

3. 潰瘍性大腸炎の治療

n-3系 = α -リノレン酸, EPA, DHA

エイコサノイド, ロイコトリエンB4生成抑制
= 炎症抑制

ex) いわし, さば, ぶり, まぐろ, エゴマ油

n-6系 = リノール酸, アラキドン酸

ロイコトリエンB4生成促進
= 炎症惹起

ex) コーン油, 紅花油, マーガリン, レバー

炎症性腸疾患

3. 潰瘍性大腸炎の治療

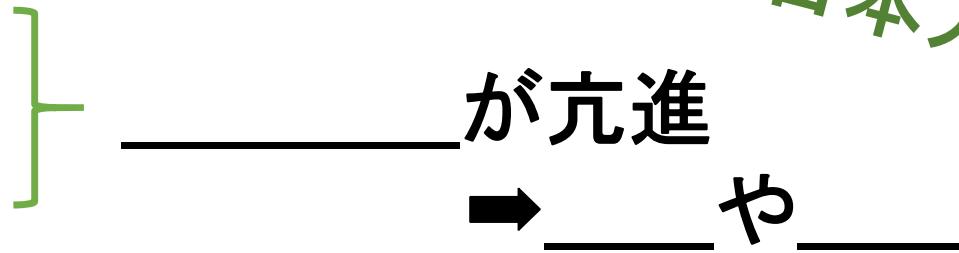
腸管を刺激する食品を避ける

ex) 脂肪
香辛料
乳製品
カフェイン
チョコレート
アルコール など

炎症性腸疾患

4. 過敏性腸症候群

精神的ストレス
自律神経障害



日本人の15~25%

_____は性周期により起こしやすい
_____と関連しているらしい

炎症性腸疾患

4. 過敏性腸症候群

緊張したときに起こりやすい

発表前

テスト前

旅行中

飛行機の中 など

炎症性腸疾患

4. 過敏性腸症候群

食事療法

便秘型 ; DFや水分摂取を増やす

香辛料

脂肪

酸味

乳製品などで _____

炎症性腸疾患

4. 過敏性腸症候群

食事療法

下痢型 ; _____ など腸管を刺激する物×

香辛料

炭酸飲料

_____, _____
冷たすぎる物に注意

※ _____
特に _____ は摂ると良い
_____ 飲料で _____ 改善！

炎症性腸疾患

症例演習

1. 注目すべき問題点を挙げてみましょう。
2. 必要栄養量を算出しましょう。
3. 食事療法で注意すべき点を挙げてみましょう。